



仲よく助け合おう



キガスクール端末の利用が活発に

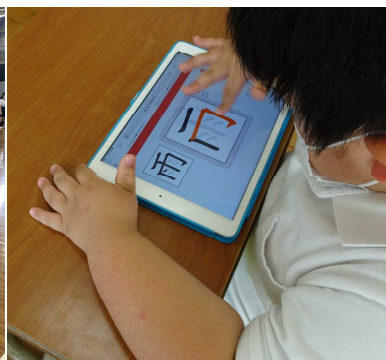
先月には、お子さんが一度ご家庭へiPadを持ち帰ったことと思います。今後、時には宿題としてドリル学習や調べ学習に取り組んでもらうために、児童が自宅へ持ち帰って学習する機会もあることと思います。すでに、学校内では、子どもたちがiPadを持って学習する姿がよく見られるようになりました。いくつかご紹介します。



3年生 キーボードをつないで調べ学習をしています。



6年生 走り高跳びのフォームをカメラで撮って確かめ合っています。



分校 ドリルで漢字の書き順を学習しています。

なお、グーグル・クラスルームというソフトで、遠隔で話し合いもできます。またワークシートを担当が配って、子どもたちが意見を交換し合うというような学習支援ソフトも入っています。今後、少しずつオンラインでの意見交換や発表なども進めていきたいと思っています。

また、現在、子どもたち向けの「利用の決まり」を作っています。

県の社会科教育研究発表会



本校は、令和2・3年度、徳島県小学校教育研究会の社会科の研究発表校に指定されています。また、全国で唯一、文部科学省の教育課程実践検証協力校事業という事業の指定も受けています。

この2年間、教職員は、「子どもたちの力を少しでも伸ばそう」と、全校で取り組んで来ました。「聞くトレーニング」や、「話し合いツール」「シンキングツール」や校内の学習環境整備など、工夫を重ねて、子どもたちに提供してきました。その結果、「根拠を明らかにして自分の意見が言える」、「しっかりと話し合いができる」と、多くの先生方から誉められるようになってきました。

本番の研究発表会は、**11月19日(金)**に、全県一斉に臨時休業にして開催されますが、本来なら200名以上の先生方が本校へ来る予定でした。ところが、新型コロナへの対応で、オンラインで行うことになりました。そして研究授業も、事前録画したものを配信することになりました。

その研究授業が**11月8日(月)**と**11月10日(水)**に行われることになり、8日には5・6年生、10日には3・4年生が研究授業をすることになっています。研究授業をしない学年・学級のお子さんは、下校時間がいつもと変わりますが、よろしく願います。



4年生の授業 発表の様子